

職員採用案内 (2026 年 4 月入職希望者用)

＜神を愛し、人を愛し、土を愛す＞



ジャガイモ堀りの様子（6月）

〒369-0212 埼玉県深谷市櫛挽 1 5 - 2

電話 0 4 8 - 5 8 5 - 0 6 0 5

FAX 0 4 8 - 5 8 5 - 0 5 6 2

E メール san-ai@isis.ocn.ne.jp

【施設の特徴】

家庭的養育

家庭的養育を目指すさんあいでは、小舎制による生活を先駆的に取り組んでまいりました。2008 年新園舎の開設により、6 名の児童を一つのホームとし 4 名のケアワーカー（保育士）が交代で生活のお世話をする体制になりました。ホームはなるべく家庭的な雰囲気の中で生活できるよう様々な工夫がされています。さらに地域小規模児童養護施設を新設してより家庭的な環境を整えられるよう努力しています。



職員の専門性の強化と広い視野

被虐待児童の増加により、職員の児童養育に関する専門性が求められています。さんあいでは、特に発達障害児や反応性愛着障害のある児童の養育に力を入れており、施設内外の研修により職員の知識やスキルの向上を目指しています。また、毎年法人職員全員が参加する 1 日研修会を実施し、法人の理念を確認し将来の計画や動きを共有します。さらにさんあいの外にいる社会的養護の必要な子どもたちへ視野が広げられるような職員育成を目指しています。



子どもの最善の利益の追求

さんあいでは、常に子どもの最善の利益を追求しています。その中で子どもたちの参加する権利を重視する観点から、定期的に小学生グループと中高生グループに分けて「子ども会議」を実施しています。また、アニマルセラピーの観点から「アニマルクラブ」を組織し、犬、ウサギ、小鳥、金魚の飼育をしています。また、施設の外で緊急に保護の必要な子どもたちのために、男女別々の一時保護所を開設しました。さらに退所後のケアや高齢児の受け先として、深谷市内に自立援助ホームを開設しました。今後も子どもの最善の利益の追求し、様々なことにチャレンジしていきます。



【職場の特徴】

創立理念を重んじる職場

さんあいの理念は、キリスト教の三愛主義（神を愛し、人を愛し、土を愛す）です。また養育目標は、「思いやりのある子」です。さんあいは、法人理念に賛同する職員を採用し育てます。そして養育目標を単なる標語と捉えずに、少しでも目標に近づくために努力しています。

休みが取りやすい職場

児童養護施設の職場は、入所児童の生活を 24 時間 365 日をチームで支えています。ですから、職員として心身ともに健康でよい仕事をしていただくのには、しっかりと休みを取れる体制が必要です。さんあいでは、年間有給や休暇消化率の向上に向けて新人からベテランまで休みの取りやすい環境を整えています。特に初めての職場で緊張して働くことになる新人職員には、休暇が取りやすいような配慮をしています。

職場環境の向上に努める職場

さんあいでは、職員が長く努めることが子どもとの養育にとっても職員自身の成長にとっても大切であると考えています。そのために職場環境の向上に努めています。さんあいの人事考課制度は「業績感謝制度」といいすべての職員に感謝を表わし、年間成長目標を設定する機会です。また、給与水準や就労条件の見直しを毎年行っています。また、職員のメンタルヘルスを目的とし職員自身が企画する慰安旅行や交流会に法人が費用を負担しています。さらに、結婚や出産等の理由で離職しても復帰した際には、子育て期間を前歴換算に組み入れて給与査定します。

全国そして世界とつながる職場

さんあいでは、日本の社会的養護の必要な子どもたちのために安心安全な生活の場を提供し、退所児童のアフターケアをするために存在しています。しかし、「受けるより、与える方が幸いである。」という聖書の精神で、さんあいの思いやりを地域や国内、そして世界の子どもたちに届けてゆくことも目指しています。さんあいでは年間をとおして職員と児童の募金により国内外の被災地へ義援金を送っています。また、バザー等の売り上げの一部はタイの児童養護施設等への支援に当てています。そしてタイの子どもたちと職員との交流の機会も持っています。

【法人の求める職員像】

法人の養育目標は、「思いやりのある子」です。「思いやりのある子」に育ってもらうには、「思いやりのある職員」の存在が必要です。以下に示される「思いやりのある職員 4か条」は、法人の求める職員像であり採用や育成の基準となります。

「思いやりのある職員 4か条」

1. 子どもを思いやる職員

- 子どもに寄り添い、成長の可能性を信じ、常に彼らの最善の利益を追求する姿勢を求めています。
- 子どもたちの模範となれるよう「あいさつ」「思いやり」「感謝の心」を実践し、人として成長する姿勢を求めています。

2. 職員を思いやる職員

- 法人の目指す養育を理解し、チーム・プレイヤーの意識を持ち、同僚を励まし、先輩の助言に耳を傾け、後輩を育てる姿勢を求めています。
- 互いに謙遜な気持ちを忘れずに、許し合い、励まし合いながら良好な関係を構築することを求めています。

3. 自分自身を思いやる職員

- 自分自身の可能性を信じ目標や課題のためにチャレンジする姿勢が求められます。
- 自分自身の健康管理、メンタルヘルスケア、プライベートと仕事のバランスを計る姿勢を求めています。
- 私生活においては法律やルールを守り公序良俗に反する行為を避け、児童養護施設職員として節度ある生活を送ることを求めています。

4. 地域や社会を思いやる職員

- 地域の一員として自覚し、行政、学校、自治会等近隣の方々との良好な関係を構築することを求めています。
- 法人の支援する子どもたちばかりではなく、広い視野を持ち地域やその外にいる社会的擁護の必要な子どもたちを思いやる姿勢を求めています。

【就業条件】

◇ 勤務時間・休暇

週 40 時間：4 週 8 休

リフレッシュ休暇：16 日間（春期 4 日、夏期 4 日、秋期 4 日、冬期 4 日）年間公休日数 120 日

勤務形態：日勤中心で状況により断続勤務が入ります。

（日勤例）・早番 6:30～14:30 ・遅番 14:00～22:00

（断続勤務例）6:30～9:00 15:00～20:30 （断続勤務は週 1 回程度）

宿直勤務：22:00～6:30 （宿直は週 1 回程度）

年次休暇：初年度 14 日間 新人職員は 4 月より年次休暇の取得が可能となります。その他に 慶弔休暇、インフルエンザ等の感染症で出勤困難なケースを対象にした有給休暇 が診断書提出により取得できます。

◇ 給与

① 基本給：2 年制短大卒＝170,200 円、3 年制短大卒＝175,100 円、4 年生大学卒 180,100 円

② 特殊勤務手当：16,000 円

③ 児童福祉従事者手当：9000 円

④ 宿直手当：1 回 6,000 円×月 3 回～4 回程度＝18,000 円～24,000 円

⑤ 処遇改善加算手当月額 5,000 円

⑥ 初任給：2 年制短大卒 224,200 円、3 年制短大卒 229,100 円、
4 年制大学卒 234,100 円

⑦ 住宅手当：上限 20,000 円まで（本人の契約で賃貸住宅に住んでいることが条件）

⑧ 上記の他に扶養手当、時間外手当、通勤手当、駐車場手当（実費）があります。

⑨ 1 保育経験、他業種経験及び子育て経験は、基本給に前歴換算されます。

◇ 賞与：前年度実績 年 2 回計 4.5 か月、初年度のみ約 3.5 か月となります。（基本給の他に特殊業務手当、扶養手当も賞与に算入されます。）

◇ 昇給：年一回（年功序列で 65 歳の退職年齢まで昇給します。60 歳での一時退職はありません。）

⑩ 2 パートご希望の方は、経験年数や資格の有無により、時給（1200 円～1400 円）を決定いたします。詳しくは、さんあいの人事担当者までお問合せ下さい。

◇ 保険・福利厚生

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、退職金制度有 入院時費用支援保険、職員旅行費用支給制度 自主研修費支援制度、

◇ 永年勤続者に対する慰労

永年勤続者（7 年以上の勤務が目安）に対する慰労として、県外研修、海外研修（タイ）の機会を提供しています。

【宿直業務について】

児童養護施設では、24 時間体制で子どもたちに安心安全な生活を提供することから、夜間の宿直業務を職員が交代で担っています。以下は代表的な宿直業務を挟んだ勤務の流れになります。

宿直を挟んだ 3 日間の勤務の流れ(遅番⇒宿直⇒早番⇒公休の例) * 宿直は週 1 回程度です。

● 1 日目（遅番業務）

14:00 出勤 引き継ぎ

15:00 おやつ準備/保育園お迎え

16:30 子どもと園庭で遊ぶ

17:30 幼児お風呂介助、夕食準備

18:30 夕食 片付け、子どもたちと団らんの時

20:00 幼児を寝かしつける

21:00 引き継ぎ打ち合わせ 日誌記入

● 22 時より（宿直業務）

22:00 中学生就寝

24:00 見回り後就寝

● 2 日目（早番業務）

06:30 宿直終了・子どもたちを起こす

07:00 朝食、子どもたちを順次、学校に送り出す

08:45 朝礼

09:00 掃除、洗濯、買い物、その他の事務的な作業

14:30 引き継後に退勤

● 3 日目（公休）

【こんな人たちが働いています】



CY（男子ブロックホームリーダー） 5 年目

仕事では大変なことも多いですが、自分の時間や趣味も大切に上手くストレスと付き合いながら働ければと思っています(^_^♪最近漫画のキングダムにはまっています。姪っ子と甥っ子がいちばんの癒しで、仕事が早く終わる日はいつも会いに行っています。よろしくお願いします 🌸



MK（男子ブロック主任） 12 年目

子どもたちと喜怒哀楽を共に分かち合いながら一緒に成長している毎日です。犬派だった私がペットショップに並んでいた子猫に心を奪われ、今は 1 人と 1 匹暮らしです。とってもかわいいのでぜひ会いに来てください♡ よろしくお願いします！



YS（一時保護所男子ケアワーカー） 2 年目

出身は長崎県大島で、地元の短大を卒業し保育士になりました。学生時代は陸上部に所属し、現在はシティマラソンに参加しています。子どもが二人おります。卵から育てているヘラクレスオオカブトとオオクワガタが自慢のペットです。ご指導よろしくお願いします。



NS（栄養士） 18 年目

さんあい子ども達と同じ年頃の子どもの持つ 2 児（高 2 息子・小 4 娘）の母です。自分の子どもと同様に、「元気に大きく、育ててもらいたい、食事を楽しんでもらいたい」という思いで仕事をしています。子どもの食事について色々お話できたらと思います。食事の好みなどこっそり教えてください。



YS (男の子ブロックリーダー) 5 年目

今年度初めて男の子の担当になるのでドキドキしていますが、4 年目にもなるので笑顔を忘れずに子ども達と楽しい毎日を送って一緒に成長していきたいです！関西ジュニアが好きで大阪によく出向きます！今年は新幹線のグリーン車に乗って優雅に大阪に行くのが目標です！よろしくお願いします！



YT (ファミリー・ソーシャルワーカー) 21 年目

12 歳(中 1)の息子と 9 歳(小 4)と 6 歳(小 1)の娘がいます。さんあいで「パパは…」家で「お兄さんは…」と言い間違えそうになることも多く、常に子どもと一緒にいる環境にいる事ができて幸せです。趣味はサッカー観戦。現地に行く頻度は減ってしまいましたが、DAZN 観戦しています。



NK (女の子ブロック主任) 12 年目

子どもたちからは「村さん」と呼ばれています。事務所の窓際に座っているのが私です。毎日暑さも寒さも全部受け止めています。フェスの雰囲気大好きなので、今年こそフェス参戦を再開したいです！子どもたちの面白い話、困った話、何でも話してくださいね。一緒に笑って一緒に悩みましょう！



ポニーちゃん (11 歳 女の子) 8 年目

栃木県足利市からさんあいに来ましたボメラニアンです。さんあいの子どもたちが大好きです。今はもう一匹のトイプードルのトとウサギさんとインコたちと一緒に住んでいます。好きな物はお野菜入りクッキーとジャーキーです。

【社会福祉法人 三愛学園のあゆみ】

- ・1976 年（昭和 51 年）2 月 21 日

社会福祉法人三愛学園の設立許可を受ける

- ・1976 年（昭和 51 年）6 月 1 日

事業開始

名称：「社会福祉法人三愛学園 養護施設三愛学園」

住所：大里郡岡部町大字本郷 335 番地 定員：30 名

- ・1978 年（昭和 53 年）12 月 20 日 共同募金（日本小型自動車振興会）補助により職員宿舎を増築
- ・1982 年（昭和 57 年）3 月 10 日 共同募金（日本小型自動車振興会）補助により講堂を新築
- ・1988 年（昭和 63 年）4 月 23 日 共同募金（日本中央競馬社会福祉財団）補助により児童棟を増築
- ・1998 年（平成 10 年）4 月 1 日

児童福祉法の改正により、養護施設から児童養護施設に名称変更・2008 年（平成 20 年 4 月 1 日）
新園舎完成 施設移転

名称：「社会福祉法人三愛学園 児童養護施設さんあい」に変更

- ・2011 年（平成 23 年）4 月 1 日 施設定員を 35 名に変更
- ・2015 年（平成 27 年）10 月 1 日 法人型ファミリーホーム「三愛茜の里」開設 定員 6 名
- ・2017 年（平成 29 年）4 月 1 日 一時保護所「オリーブ女子」開設 定員 6 名
- ・2019 年（平成 31 年）4 月 1 日 施設定員を 36 名に変更
- ・2020 年（令和 2 年）4 月 1 日 自立援助ホーム「三愛 子ひつじ寮」開設 定員 9 名
- ・2022 年（令和 4 年）3 月 31 日 ファミリーホーム「三愛茜の里」閉所
- ・2022 年（令和 4 年）4 月 1 日 一時保護所「オリーブ男子」開設 定員 6 名
- ・2024 年（令和 6 年）10 月 27 日 隣地の土地取得し駐車場と運動場の増設
- ・2025 年（令和 7 年）1 月 1 日 地域小規模児童養護施設「ねむの木」開設 定員 6 名（本園定員 30 名）

【写真で見るさんあいの一年】



小学校入学式（4月）



創立記念祭（さんあい祭）（5月）



さんあいレストラン開店（6月）



冒険キャンプの実施（7月）



タイの児童養護施設訪問（8月）



親善スポーツ大会参加（8月）



ゲリラ豪雨（9月）



さつまいも掘り（10月）



子ども祝福式（11月）



クリスマス祝会（12月）



餅つき・同窓会（1月）



卒園・卒業を祝う会（3月）

見学はいつでも歓迎です！

児童養護施設は、保護者のいない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設とする。（児童福祉法第41条）



児童養護施設 さんあい

369-0212 埼玉県深谷市櫛挽 15 - 2

電話 048 - 585 - 0605

Fax 048 - 585 - 0562